

子どものこころ専門医研修施設群説明書

■ 研修施設群の名称		都立小児総合医療センター子どものこころ研修施設群	
■ 研修統括責任者	氏名	長沢 崇	
	所属	東京都立小児総合医療センター 児童・思春期精神科	
■ 担当者	氏名	長沢 崇	
	所属	東京都立小児総合医療センター 児童・思春期精神科	
	住所	〒183-8561 東京都府中市武蔵台2-8-29	
	TEL	042-300-5111	
	FAX	042-312-8143	
	E-mail	takashi_nagasawa@tmhp.jp	
	■ 募集定員	9 名	
■ 募集・採用方法	書類の送付先	〒183-8561 東京都府中市武蔵台2-8-29 東京都立小児総合医療センター 庶務課庶務担当 中山	
	応募方法	当院ホームページの募集要項に従い、郵送にて提出してください。 https://www.byouin.metro.tokyo.lg.jp/shouni/	
	締め切り	未定（決定次第、ホームページ上でお知らせいたします）	
	問い合わせ先	東京都立小児総合医療センター 庶務課庶務担当 中山	
	採用判定方法	面接その他	

■ 研修施設群の特徴

本研修施設群は基幹施設を含む5施設から構成される。基幹施設である東京都立小児総合医療センター児童・思春期精神科は7病棟202床という日本最大規模の児童精神科病棟を持ち、外来治療、入院治療の双方で、児童思春期のあらゆる精神疾患を経験することができる。連携施設は東京都立小児総合医療センター心療内科、東京都立松沢病院、東京都立多摩総合医療センター、医療法人社団翠会成増厚生病院精神科の4施設である。東京都立小児総合医療センター心療内科においては、小児心身医学およびエゾン・コンサルテーションについて研修できる。また虐待対応についても経験できる。東京都立松沢病院は東京都の行政精神科医療等で中核的な役割を担っている精神科病院であり、思春期・青年期精神医学を研修することができる。思春期医療については、病棟だけでなく思春期外来が設置されている。東京都立多摩総合医療センターは多摩地域の精神科救急の基幹病院であり、思春期精神医学や周産期母子保健を研修することができる。産科との合同カンファレンスを行っており、周産期症例は豊富である。医療法人社団翠会成増厚生病院精神科においては児童・思春期精神医学を研修できるほか、成人精神科を併せ持つため、子どもの家族への対応の際に必要な成人のメンタルヘルスの知識を習得することができる。

■ 連携施設

東京都立小児総合医療センター 心療内科
 東京都立松沢病院
 東京都立多摩総合医療センター
 医療法人社団翠会成増厚生病院 精神科